

(仮称)「医療的ケア児」が抱える社会的問題点 ～障害児とその家族が希望を持てる明るい社会づくりのために～

◆開催趣旨

家族及び各関係機関(者)に改正障害者総合支援法の周知と、医療的ケア児を抱える家族から現状の課題を提議してもらい、関係者みんなで解決策を見出していく。

◆日時：2016年7月30日(土) 13時30分～15時00分 (13時00分受付開始)

◆場所：ホテルさっぽろ芸文館(旧北海道厚生年金会館) 3階 黎明の間
札幌市中央区北1条西12丁目 電話011-231-9551

◆主催：子ども用車いすマーク”バギーマーク”のお店
mon mignon peche(ママ ミニヨン ペッシュ)

◆協賛：積水化学北海道株式会社

◆定員：200名

◆入場：無料

◆プログラム

- | | | |
|---------------------------|--|-----|
| 1. 主催者あいさつ | mon mignon peche代表 宮本佳江氏 | 5分 |
| 2. 来賓あいさつ | 北海道及び札幌市 | 各5分 |
| 3. 今回の法改正と医療的ケア児のこれからについて | NPO法人フローレンス代表 駒崎弘樹氏 | 15分 |
| 4. パネルディスカッション | 厚生労働省 障害児・発達障害者支援室長 津曲共和氏
文部科学省(出席者未定)
永田町子ども未来会議座長 衆議院議員 荒井聡氏
医療的ケア児家族代表 宮本佳江氏、関友子氏
*コーディネーター NPO法人フローレンス代表 駒崎弘樹氏 | 60分 |

◆会場展示

- ・ママたちの手作りグッズの展示(子ども用車いすマーク”バギーマーク”他)
- ・子ども用車いす(バギー)及び人工呼吸器、痰吸引器などの医療機器の展示
- ・在宅介護の負担を軽減する、住環境整備の案内

※プログラム及び出席者は変更になる場合がございます。予めご了承ください。

■主催者紹介

団体名: mon mignon peche(ママ ミニヨン ペッシュ)

構成メンバー: 医療的ケア児のママたち

代表者: 宮本佳江

主な活動内容: 2012年から子供用車椅子を皆に知ってもらおうと、それを表すマーク「バギーマーク」を手作りで制作・販売・周知活動を始める。2014年には札幌市交通局のパンフレットに掲載される。2015年からは障害児家族の情報共有、コミュニティの場として定期的にイベントを開催。2016年からはサロンをオープンし積極的に活動をしている。

お店のサイト: <http://monmignonpeche.chu.jp/>



■協賛企業紹介

会社名: 積水化学北海道株式会社

代表者: 代表取締役社長 小竹春彦

事業内容: プラスチック製品の開発・製造・販売

2014年に在宅介護の負担を軽減する為の住環境の設計・施工を行う「UDリフォーム事業」を開始。

札幌市東区に実際の使いやすさや提案を体感できる「UD体感ショールーム」を開設しリフォーム前のシミュレーションを行なうことができる。

UDサイト: <http://sekisui-ud.com/>

